

(株) 電通総研 (株) ガバメイツ共同主催 ～国の戦略から考える自治体DXの成功法則～

2024年8月28日(水) 14時～15時 参加費無料・オンライン開催

※参加申込者限定 アーカイブ配信あり

講演 1

国の方針から見える自治体DXビジョン ～デジタル実装からサービス創造へ～

14:00～
14:30

講演者：(株) 電通総研スマートソサエティセンター
センター長 馬場 宏和



～このような自治体様におすすめ～

- ・国の動向、取組み状況から目指すべき方向性を模索したい
- ・効率的にデジタル化を進めたい
- ・システムを導入したが、効果が出ていない

講演 2

未来の自治体サービスを創る ～フロントヤードとバックヤードの統合アプローチ～

14:30～
14:45

講演者：(株) ガバメイツ 執行役員 塚野 俊樹

～このような自治体様におすすめ～

- ・チャンネル複数化に伴う事務処理のダブルトラック解消手法を知りたい
- ・他自治体の優良事例（課題解決）をより具体的に知りたい
- ・導入方法、得られる効果等を基に、導入検討したい

講演 3

業務効率化に向けたLGWAN対応生成AIの活用 (minnect AIアシスト)

14:45～
15:00

講演者：(株) 電通総研 初鹿 夕希那

～このような自治体様におすすめ～

- ・生成AIを自治体業務にどのように利活用できるか知りたい
- ・庁内の独自文書を生成AIで活用し、業務効率化を図りたい



～国の戦略から考える自治体DXの成功法則～

2024年8月28日（水） 14時～15時

対象者	自治体運営・行政に係る皆様
お申込み	QRコードから参加ご登録ください お申込み期限：8月26日まで
開催方法	Webセミナー（Microsoft Teams） ※アーカイブ配信有
共同主催	株式会社電通総研 株式会社ガバメイツ
参加費	無料

申込期限
8/26 18時まで



講演 1 国の方針から見える自治体DXビジョン ～デジタル実装からサービス創造へ～

(株) 電通総研 スマートソサエティセンター センター長 馬場 宏和

デジ田交付金などを活用した自治体DXの推進・デジタル実装が進められる中、どう「作り込むか」ではなく、どう「使いこなすか」へのシフトが求められています。システムではなくサービスを作るという視点、そしてエンドツーエンドで考え、住民接点だけでなくバックヤードも含めて業務プロセスを抜本的に見直す、いわゆるBPRの取組みが重要です。国が目指すDXの方向性と自治体に取り組むべき課題、及びその方向性について説明します。

講演 2 未来の自治体サービスを創る ～フロントヤードとバックヤードの統合アプローチ～

(株) ガバメイツ 執行役員 塚野 俊樹

デジタル化が進む中で、住民との接点であるフロントヤードの改革と、自治体職員が効率的に業務を遂行できるバックヤードの改革の両立が重要です。本講演では、フロントヤードでの「書かない窓口」や「電子申請」の推進と、バックヤードの効率化を両立するための革新的なアプローチを紹介します。また、総務省のフロントヤード改革モデル事業にも選定された事例を通じて、ダブルトラック問題の解消方法とその成果を解説します。

講演 3 業務効率化に向けたLGWAN対応生成AIの活用 (minnect AIアシスト)

(株) 電通総研 行政デジタル部 初鹿 夕希那

生成AIは民間だけでなく、自治体においても有効に活用していくことが重要となっています。弊社のLGWAN-ASPのminnect AIアシストにて、自治体業務を効率化する利活用方法をユースケースごとにご紹介します。

セミナー詳細

<https://smart-society.dentsusoken.com/news>

株式会社 電通総研

スマートソサエティセンター セミナー事務局

E-mail: g-ssc-web@group.dentsusoken.co.jp



セミナー詳細



申込み